

会津若松市優良建設工事表彰

令和5年度に完成した市が発注した工事のうち、優れた建設工事に対し令和6年7月9日に會津稽古堂にて表彰式が行われました。

表彰を受けた公共工事は次のとおりになります。



【河川・治山・治水部門】 (敬称省略)

工 事 名	洪水対策事業 蟹川堀川水路整備工事
受 賞 者	総合緑建 株式会社 代表取締役 皆川 勝治
現 場 代 理 人	鈴木 茂典
工 事 写 真	
寸 評	本工事は、市街地を流れる蟹川堀川の通水能力を高め、周辺地域への浸水被害の軽減を図るため、延長225.3mの水路整備を行ったものです。 現場は、商業施設や住宅に挟まれた厳しい施工条件でありましたが、周辺住民に配慮した柔軟な対応と適切な安全管理により、苦情もなく円滑に施工されました。 さらに、自主的に近隣の側溝内に堆積した土砂を取り除き、住宅街における浸水リスクの低減を図るなど、洪水対策を意識した地域貢献も行われました。 施工については、品質・出来形ともに良好であり、出来栄を含めて優秀でありました。

【水道施設部門】

工 事 名	東千石三丁目配水管布設替工事
受 賞 者	株式会社 エイワックス 代表取締役 原 朋嘉
現 場 代 理 人	佐々木 宣幸
工 事 写 真	
寸 評	本工事は、東千石三丁目地内の老朽化した塩化ビニール管（延長140.5m）を更新する工事であり、小規模管路DB対象工事かつI o Tによる水道施工情報システム対象工事として、これらのシステム等の活用により工事の迅速化かつ工事受注者の技術力を活用し、高い工事品質を確保して施工されたものです。 また、熱中症対策として「熱中症対策キット」や「熱中症対策車」の配備により、作業員の安全対策に十分配慮しました。 さらに、工事竣工図書における写真管理では、施工状況写真のみならず、写真台帳に断面図や寸法等を記載するなど施工状況の可視化に積極的に取り組みました。 施工については、品質・出来形ともに良好であり、出来栄を含めて優秀でありました。

【建築部門】

工 事 名	城前団地更新住宅第4棟新築工事
受 賞 者	会津土建 株式会社 代表取締役社長 菅家 忠洋
現 場 代 理 人	平野 浩司
工 事 写 真	
寸 評	本工事は、城前団地建替事業の第5期工事として、共同住宅16戸及び集いの広場、自転車置場等の整備を行ったものであり、関連工事との工程調整を積極的に実施するなど、円滑に工事が行われました。 また、周辺が住宅地であることに加え、近隣に中学校や高等学校があるため、仮囲いへの照明設置や積雪時の除雪を行い、歩行者等の安全確保を図りながら施工されました。 さらに、道路清掃等の地域活動への積極的な参加や、騒音や振動への対策を徹底するなど、周辺住民に配慮した工事が行われました。 施工については、品質・出来形ともに良好であり、出来栄を含めて優秀でありました。

【電気設備部門】

工 事 名	城前団地更新住宅第4棟電気設備工事
受 賞 者	有限会社 新電気商会 代表取締役 長谷川 亨
現 場 代 理 人	中島 正美
工 事 写 真	
寸 評	本工事は、城前団地更新住宅第4棟の新築工事に伴い電気、情報設備の整備を行ったものです。 関連する他工事との積極的な工程調整を実施したことにより、円滑に工事を進められました。 また、照明器具設置については、将来の維持管理を考慮し、容易に脱着が可能となるよう工夫し、さらに、電線等の配線や配管においては、その配置や収まりを十分に検討して施工されておりました。 施工については、品質・出来形ともに良好であり、出来栄を含めて優秀でありました。

【機械設備部門】

工 事 名	城前団地更新住宅第4棟給排水衛生設備工事
受 賞 者	株式会社 興栄設備 代表取締役 齋藤 匡司
現 場 代 理 人	齋藤 純一
工 事 写 真	
寸 評	本工事は、城前団地更新住宅第4棟の新築工事に伴い給排水衛生設備の整備を行ったものです。 関連する他工事との積極的な工程調整を実施したことにより、円滑に工事を進められました。 また、配管や換気用ダクトの収まりを3D-CADを利用し、詳細な部分まで十分に検討を重ねて施工を行いました。 さらに、受注者自らの提案により、日常の清掃、点検方法に関する工夫がなされていました。 施工については、品質・出来形ともに良好であり、出来栄を含めて優秀でありました。